

科名 外科
対象疾患 PL-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能再発乳癌
プロトコール名 キイトルーダ+PTX

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	22	...	29	...	36	...	43	...	50	...	57	...	64	...	71	...	78	...	84
1	点滴注	メイン	生理食塩液	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓				↓		↓		↓				↓		↓		↓				
2	点滴注	側管	キイトルーダ	400mg	30分かけて	↓												↓												
			生理食塩水	100mL																										
3	点滴注	側管	デキサート注	6.6mg	30分かけて	↓		↓		↓				↓		↓		↓				↓		↓		↓				
			ファモチジン	20mg																										
			生理食塩液	50mL																										
4	点滴注	側管	ネオレスタール注	10mg	30分かけて	↓		↓		↓				↓		↓		↓				↓		↓		↓				
			生理食塩液	50mL																										
5	点滴注	側管	パクリタキセル	90mg/㎡	60分かけて	↓		↓		↓				↓		↓		↓				↓		↓		↓				
			生理食塩水	250mL																										

★1クール=84日

～MEMO～

・催吐レベル2(10～30%)
<キイトルーダ>
本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。
特に注意を要する副作用:間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害
infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症
インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用し、投与前後に生食でフラッシュする。
<パクリタキセル>
禁忌:薬剤アレルギーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルギーの確認要
アレルギー好発時期:初回2回目(投与開始から10分間はヘッドサイトを離れない)
PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用
自然滴下で投与する場合は薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)